

# 第31回人間らしく働くための九州セミナー in 北九州のご案内

日時 2021年10月9日(土) 午後  
10月10日(日) 午前

開催方法 Web 開催(YouTube)



第31回人間らしく働くための九州セミナー in 北九州現地実行委員会  
事務局 E-mail:[31kai.kyushusemina@gmail.com](mailto:31kai.kyushusemina@gmail.com)

九州セミナーホームページURL:<http://kyusemi.jp/>

問合せ先:人間らしく働くための九州セミナー実行委員会  
事務局 〒804-0094 北九州市戸畑区天神 1-13-13  
Tel:093-871-0449 Fax:093-872-3695  
E-mail:[seminar@k-shaiken.jp](mailto:seminar@k-shaiken.jp)

## 人間らしく働くための九州セミナーとは

「人間らしく働くための九州セミナー」(以下、九州セミナー)は、1990年6月、働く人びとのいのちと健康をまもる学習と交流の場として「人間らしく働くために 労災職業病九州セミナー」としてスタートしました。2010年の第21回大会からは、運動の発展とともに現在の名称に変更し、一昨年(2018年)の長崎開催で30回を数えました。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、昨年の開催は延期とし今回が31回となります。

九州セミナーは、労働者・労働組合、職場組織、患者、医療機関や弁護士、学者・研究者などの連携で働く人びとの健康問題に取り組む運動です。九州各地の職場・職域で1年間を通して働く人びとの健康問題について「学び・調査し・行動する」活動(セミナー運動と呼称)を行い、毎年秋の本集会で九州各地の仲間が一堂に集い、成果の報告に学び合い新たな運動に繋げています。

働く人びとをとりまく環境は、この間、新自由主義、市場経済優先の経済政策のもと、働き方・雇用関係も大きく変化してきました。多くの非正規労働者が作り出され、規制緩和による労働法制の改悪で雇用破壊が進行し、その結果、深刻な「格差と貧困」問題が社会を覆い、メンタル不全の増大など働く人々の健康状態の悪化を招いています。九州セミナーは、その年々の働く人びとをとりまく課題に正面から向き合い、「健康に、そして人間らしく働く」ことを追求しています。

## 基本コンセプト “コロナ禍で働く人びとの健康権,,

新型コロナウイルス感染時代は、働き方・雇用関係や社会保障を中心に働く人びとの権利や健康に関する様々な問題点が噴出しています。全世界的にも経済生産性を第一に進めてきた新自由主義的経済政策のひずみが顕著に表れ、新型コロナウイルス感染と被害に格差社会が大きく影響しています。社会を支えている医療・介護、小売り業、物流、清掃などのエッセンシャルワーカーの働かされ方・働き方に注目が集まっています。

医療現場では保健所機能などの公衆衛生機能や医療介護供給体制の縮小・削減が、当該職場の労働者の奮闘にもかかわらず新型コロナウイルス感染対策を困難にしています。さらに看護・介護などのエッセンシャルワークや非正規労働は女性労働者が多く、新型コロナウイルス感染の社会的困難がジェンダーバイアスを持っています。また大幅な景気の後退や休業・時短要請に基づく解雇や大幅な収入減が深刻な状況となっています。とりわけ派遣や短時間勤務といった非正規労働者、さらにフリーランス・自営業などの「雇用によらない働き方」をしている労働者に新型コロナウイルス感染の影響が直撃しています。

いま100年に1度と言われるパンデミックは、新自由主義的な働かされ方・働き方の矛盾を一挙に顕在化させており、コロナ禍で働く人びとの健康権は極めて重要な課題となっています。またポスト・コロナ時代の働く人びとの健康権を展望する必要があります。

## 企画のご案内

新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せない状況ですので、中、九州セミナーでコロナ感染を拡大させないことを第一義的に考え、本集会はオンライン(YouTube 配信)での開催とします。

### 10月9日(土曜日) 午後

記念講演 1 60分 講師 浅倉むつ子 早稲田大学名誉教授

「ジェンダーの視点でみるコロナ禍における労働法の課題」

パネル 1. 《コロナ禍の働かされ方・働き方の変化》 120分

特別企画《アスベスト問題はこれからだ》 30分

### 10月10日(日曜日) 午前

記念講演 2 60分 講師 藤原辰史 京都大学准教授

「パンデミックを生きる指針—歴史研究のアプローチ」

パネル 2. 《エッセンシャル・ワーカーの働き方と対策》 120分

# 一般演題の募集

## 1. 報告と討論の形式

一般演題は、紙上で報告と討論を行います。

この30年間、各組織で「働く人びとの健康権」に関する報告を行ってきました。総数2000演題にも上ります。この取り組みは九州セミナーの原動力でした。今回Web開催の為、従来形式の分科会開催は困難です。今回の分科会は「演題募集→実行委員会から演者への質問コメント→演者からの回答」の一連のやり取りを含めて紙上で討論を行います。報告集への掲載はP6～P7(見本)のようになります。

応募のあった一般演題には、九州セミナー実行委員会から報告者に対して質問とコメントをお送りし、報告者からは期日までに回答を返して頂きます。これは九州セミナーとしても初めての試みであり、他の組織でも実践がほとんど行われていないチャレンジングな企画です。

演題締め切りの期日厳守をよろしく願います。

## 2. 募集演題のテーマ

一般演題の募集にあたっては、柱とするテーマを以下の4つとします。

- (1) コロナ禍における労働の実態
- (2) コロナ禍における格差と貧困の進行
- (3) コロナ禍での労働安全衛生活動
- (4) 労働災害と補償について

演題は、以下にお示しするテーマの趣旨に沿って報告をお願いします。報告は冊子にまとめます。労働実態や日ごろの取り組みなどを紹介できる機会ですので、奮ってご応募下さい。

※ テーマ以外の演題については、報告集に掲載のみとさせていただきますのでご了承ください。

### (1) コロナ禍における労働の実態

コロナ禍における感情労働者を中心としたメンタルヘルス不調や、テレワークにおける筋骨格系障害、通常勤務よりも労働時間が長い、残業代支払い対象の時間外・休日労働をしても申告しない等の実態ができています。また、医療や保健所の公衆衛生機能や医療介護供給体制の縮小削減等が、当該職場の労働者の奮闘にもかかわらず新型コロナウイルス感染対策を困難にしています。さらに看護・介護などのエッセンシャルワークや非正規労働者は女性労働者が多く、新型コロナウイルス感染の社会的困難がジェンダーバイアスを持っています。とりわけ派遣や短時間勤務といった非正規労働者、さらにフリーランス・自営業などの「雇用によらない働き方」をしている労働者にも影響が顕著にあらわれています。コロナ禍における労働実態と各団体・組織がおこなっているコロナ禍の対策について報告をお願いします。

### (2) コロナ禍における格差と貧困の進行

新型コロナウイルス感染は、働き方・雇用関係や社会保障を中心に働く人びとの権利や健康に関する様々な問題点を噴出させています。また、大幅な景気の後退や休業要請・時短要請に基づく解雇や大幅な収入減が深刻な状況をもたらしています。全世界的にも経済生産性を第一に進めてきた新自由主義的経済政策のひずみが顕著にあらわれ、新型コロナウイルス感染と被害に格差社会が大きく影響しています。

コロナ禍における労働者の生活・労働環境を捉え、医療・介護・福祉を提供する側としての取り組みや、各団体・組織で取り組まれている支援活動、法律相談などについて報告をお願いします。

### (3) コロナ禍での労働安全衛生活動

新型コロナウイルス感染症に対しては、長期的な感染対策とメンタルヘルス対策が求められ、そのための労働安全衛生活動が重要となります。事業場における新型コロナウイルス感染症対策は、①ウイルスによる

生物学的感染、②不安や恐怖が広がる心理的感染、③不安や恐怖による差別や非難の応酬という社会的感染の3つの感染への対策が基本とされています。ウイルスへの罹患と発症、重症化防止が重要になってきますが、同時に、労働者は見えないウイルスに対する不安と恐怖に晒され、社会的に行動が抑制される等から引き起こされるメンタルヘルス不調への対策も必要になっています。不幸にして罹患、被災した労働者の救済も欠かすことができません。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、仕事や生活への影響と変化をもたらしています。在宅勤務、テレワーク、リモート会議などの導入は急激な働き方の変化をもたらし様々な歪みも生んでおり、健康への影響を最小限にとどめるための労働安全衛生の取組が求められます。また、組織的に適正で的確な情報発信を行うとともに、労働者に対する教育や啓蒙活動も重要です。

職場や事業場における新型コロナウイルス感染対策としての労働安全衛生活動での演題を募集します。労安委員会の機能化、感染対策や拡大防止、管理体制の構築、被災労働者への休業補償や救済、メンタルサポートと対策、教育や啓蒙活動など、コロナ禍で取り組まれている活動について報告をお寄せ下さい。

## (4)労働災害と補償について

### ①アスベスト

アスベストによる中皮腫死亡者は年間1500人を超え、肺がんなどを含む労災認定は年間1,000件に上っています。老朽化した公共の建物の解体工事が各地で進んでいます。改正大気汚染防止法(大防法)では、改修・解体前に行う調査を一定の講習を修了した者に限定するなど一定の前進はあるものの、除去作業中のアスベスト濃度測定やアスベスト除去が確実に完了したかの第三者による検査が行われないなど課題を残しています。解体工事現場の実態や各組織での取り組みなどお寄せください。

アスベスト被害にあった建設労働者が国と建材メーカーを訴えた「建設アスベスト訴訟」は5月17日、国と建材メーカーの責任を認める最高裁判決により、「基本合意」が締結され補償基金を創設する建設石綿給付金法が成立しました。最高裁判決を受けての各組織での取り組みなどをご報告ください。

### ②じん肺・振動病

最古の職業病といわれる「じん肺」は、現在も新たな患者を発生させています。造船、鋳業、築炉、トンネル工事従事者などのじん肺患者掘り起こし活動、各種の訴訟の現状と展望、じん肺根絶を求める様々な活動の他、振動病の現状や取り組みなどの報告をお待ちしています。

### ③職業がん

特定化学物質の曝露による職業がん、ベンジジンによる尿路系腫瘍、コークスによる肺がん、膀胱がん、電離放射線による白血病、肺がん、皮膚がんなど、労災認定闘争や救済等の取り組みについての報告をお願いします。

### ④原発労働者

東電福島第一原発事故から10年が経過しました。白血病や甲状腺がんが労災認定される事例も増えていますが、因果関係が認められず裁判となっているケースもあります。

原発事故作業には、九州・沖縄をはじめ全国から労働者が駆けつけ、過酷な労働環境のもと収束作業に従事しています。国・東電の責任で、生涯にわたる健康管理、被災者の完全救済をさせることが重要です。

今後、全国の原発の廃炉作業は続きます。高レベル放射能廃棄物の処理問題も含め、特別な対策を必要とする労働の分野です。原発労働者の健康問題についての報告をお願いします。

### 3. 応募(送付)方法と締め切り、等

パソコン又はスマートフォンから申し込みをお願いします。

- ・パソコンからの申し込みは「<http://kyusemi.jp/>→一般演題応募フォーム」
- ・スマートフォンからの申し込みは下記 QR コードの読み取り、手続きをお願いします。

一般演題応募フォーム QR コード



報告原稿の形式は特に定めておりませんが、P6に様式例を掲載していますのでご参照下さい。  
報告原稿はPDF化して送っていただければ幸いです。

- (1) 一般演題のエントリーは **8月20日(金)** となります
- (2) 一般演題原稿のデータ〆切は **8月30日(月)** です。  
原稿を送られる場合とご質問の際は、下記のメールアドレスをお願いします。  
E-mail: [bunkakaipj@gmail.com](mailto:bunkakaipj@gmail.com)
- (3) 原稿到着後に九州セミナー実行委員会より質問をお送りしますので、回答を期日厳守をお願いします。
- (4) 報告と紙上討論の内容は、報告集としてまとめ冊子に掲載します。

### 参加申し込み

- (1) 参加申し込みは、九州セミナーホームページからとなります。パソコン又はスマートフォンから行って下さい。  
九州セミナーホームページ URL: <http://kyusemi.jp/>
  - ・パソコンからの申し込みは「<http://kyusemi.jp/>→参加フォーム」
  - ・スマートフォンからの申し込みは下記 QR コードを読み取り手続きをお願いします。

参加フォーム QR コード



- (2) 参加の申し込み完了後、九州セミナー事務局から登録頂いたアドレスにセミナー本集会視聴用URLが届きます。セミナー当日は届いた URL でご参加ください。  
※パソコン又はスマートフォンからの申し込みが出来ない方は、九州セミナー実行委員会 Tel: [093-871-0449](tel:093-871-0449)  
Fax: [093-872-3695](tel:093-872-3695) E-mail: [seminar@k-shaiken.jp](mailto:seminar@k-shaiken.jp) へお問い合わせください

#### 参加費について

今回のセミナーは、オンライン開催のため参加費は無料です。

#### 報告集について

報告集は、1冊1,000円で提供します。必要な方は参加フォームに必要部数を明記してください。9月末までの申し込み分にはセミナー開催前までに郵送しますが、10月以降の申し込み分についてはセミナー終了後の発送となりますのでご了承下さい。

## 報告集への掲載例

### 演題 タイトル

所属 ○○○○労働組合  
報告者 九州 太郎

1、はじめに

2、事例紹介

3、経過

4、課題

5、まとめ

## 《一般演題への Q&A》

一連の流れ「実行委員会から演者への質問コメント→演者からの回答」

# 一般演題 Q&A 掲載

・質問 1

・回答 1

・質問 2

・回答 2

・質問 3

・回答 3

質問者からのコメント

報告者からのコメント

## 広告募金のお願い

### 1. 広告募金の目的と用途、**×切**

第31回人間らしく働くための九州セミナーin 北九州は、広告募金が最大の収入源となります。セミナー本集会の運営を支える最大の基盤です。皆様のご協力をお願いします。

サイズは見本を参考にしてください。

①申込みの締め切りは **8月30日(月)** です。

②お支払い期限は **9月21日(火)** です。

恐れ入りますが、振込手数料は振込人にてご負担をお願いします。

### 2. 広告サイズと募金額(見本参照)

広告サイズと金額については下表の通りですが、P9に見本を掲載していますのでご確認ください。

サイズ	大きさの目安	申込番号	広告募金額
1P	A4の全面	A	80,000円
1/2P	A4の半面	B	40,000円
3/8P	A4の3/8	C	30,000円
2/8P	A4の1/4	D	20,000円
1/8P	A4の1/8	E	10,000円
1/16P	A4の1/16	F	5,000円

ご協力頂く際は、以下の点をよろしくお願いします。

(1) 広告募金の申込みは、P10の「広告募金申込 FAX 用紙 ①」でお願いします。

(2) 申し込み後、振り込みを頂きましたら、P11の「振込報告FAX用紙 ②」で報告をお願いします。

(3) 新規団体や広告内容が変更になる団体につきましては、広告原稿をお手数ですが、添付ファイルにて九州セミナー本部宛にメールをお送りください。

**必ず期日までにお願いします。**

### 広告募金の振込先

九州労働金庫(金融機関コード 2990)

北九州東支店(店番号 816)

(普通)6779270 名義 人間らしく働くための九州セミナー 議長 田村昭彦

A4全面は8万円です

## 広告サイズ見本

スポーツは平和とともに！ スポーツで健康づくりを！

**E 広告金額1万**

〇〇地区協議会  
〒 〇〇市……  
TEL

〇〇労働組合

**D 広告金額2万円**

〒 〇〇市 FAX  
TEL

人間らしく生き 働くために  
みんなで力をあ

**B 広告金額4万円**

〇〇労働組合

〒 〇〇市  
TEL FAX

# 広告募金申込FAX用紙 ①

送信先 九州社会医学研究所  
FAX 093-872-3695

## 第31回九州セミナーin 北九州 広告募金申込書

団体・組合名		住所			
TEL番号		FAX番号		担当者名	

### 広告募金

広告募金額(英記号を○で囲む)

A 80,000円	B 40,000円	C 30,000円	D 20,000円	E 10,000円
F 5,000円	G 1,000円	個人募金( 人 口)		

広告原稿(申込方法の英記号、数字記号を○で囲む)

A 昨年同様	B 新規申込	C おまかせ	D 変更( 1 募金額 2 広告内容)
--------	--------	--------	---------------------

- \* FAX 申込書①と広告原稿は、8月30日(月)までに必ず提出ください。
- \* 広告募金は、9月21日(火)までに下記口座にご入金ください。
- \* 新規団体や広告内容が変更になる団体につきましては、広告原稿をお手数ですが、添付ファイルにて九州セミナー本部宛にメールをお送りください。

### 広告募金の振込先

九州労働金庫(金融機関コード 2990)
北九州東支店(店番号 816)
(普通)6779270 名義 人間らしく働くための九州セミナー 議長 田村昭彦

# 振込報告 FAX 用紙 ②

送信先 九州社会医学研究所  
FAX 093-872-3695

## 第 31 回九州セミナーin 北九州 振込報告書 担当者名( )

団体・組合名				
TEL番号		FAX番号		メールアドレス

### 振込み日

月 日
-----

### 振込み内容

通帳名義	振込額	円
------	-----	---

広告募金 A 80,000円 B 40,000円 C 30,000円 D 20,000円 E 10,000円 F 5,000円 G 1,000円個人募金( 人 口) H 報告集( )冊×1,000円=( ),000円
--

\* この報告書は、振込み後、**速やかに FAX** 送信してください。

### 振込先

九州労働金庫(金融機関コード 2990) 北九州東支店(店番号 816) (普通)6779270 名義 人間らしく働くための九州セミナー 議長 田村昭彦
--

# 申込から当日参加までの流れ

ホームページからお願いします

FAXでお願いします

